

『よもぎだんご』

さとうわきこ さく

かがくのとも傑作集 わくわく・にんげん

福音館書店 1987年



て、こねて、おだんご作りでも、今日は本物の団子が食べたい気分。

ばばばあちゃんと子どもたちは、野原に草摘みに行きます。なずな、よめな、つくし、よもぎ……。小川にはせりやのびるも伸びています。おいしい草の見分け方も教えてもらって、いっぱい摘みました。お茶目なばばばあちゃんは、酸っぱいイタドリを「甘いよ」と子どもにかじらせてみたり。

ぼかぼかと暖かくなって、子どもたちは待ちかねたように外に飛び出します。どろんこをこね

摘んで帰って、草のお料理、はじまりはじまり。団子の粉を、こねて、こねて、ちぎって蒸して、ゆでてすりつぶしたよもぎを混ぜる。後は子どもたちの独壇場。丸い団子、ぺちゃんこ団子にによるよるへび団子、いろいろ作って「あれ、ばばばあちゃんは？」

ばばばあちゃんは、いつの間にか、きれいなお洋服に着替えて出てきて……。今日はばばばあちゃんの誕生日。子どもたちの作った草のお料理で、ハッピー・パースデイ！

いつも元気なばばばあちゃんの絵本です。読んでいるうちにすぐにでも野原に出て、草摘みをしたり、よもぎ団子作りをしたくなりますよ！一緒に、緑地のよもぎ団子を楽しみましょう。